



# TREND-CORE ⇔ CIMPHONY Plus連携

TREND-COREとCIMPHONY Plus間でデータをアップロード/ダウンロードする操作を説明します。

※はじめての方は、まず「かんたん操作手順書」をお読みいただくことをおすすめします。

※ 一部機能は [現場情報] の [3Dを利用する] がオンになっている現場が対象です。

[3Dを利用する] は契約プランが「Professional」の場合に表示されます。

※ CIMPHONY Plus連携ツールは2024/3/19版で解説しています。最新版のインストールはFCアカウントの [プログラムの更新] から行ってください。

---

---

# 目次

---

---

1. CIMPHONY Plusへアップロード	1
1-1 IFC+3DA形式ファイルに変換してアップロードする	1
1-2 SketchUp形式ファイルに変換してアップロードする	3
1-3 FBX形式ファイルに変換してアップロードする	5
1-4 XFD形式ファイルに変換してアップロードする	7
2. CIMPHONY Plusからダウンロード	14
2-1 IFC+3DA形式ファイルをダウンロードする	14
3. 注意事項	16
3-1 現場が表示されない場合	16
3-2 プロキシサーバー環境の場合	19

# 1

## CIMPHONY Plus へアップロード

TREND-COREの3Dモデルや3DA（三面図）をCIMPHONY Plusへアップロードする操作を説明します。

※アップロードは「所有者」または「作成者」のユーザーのみ行えます。

（「参照者」のユーザーはアップロードできません。）

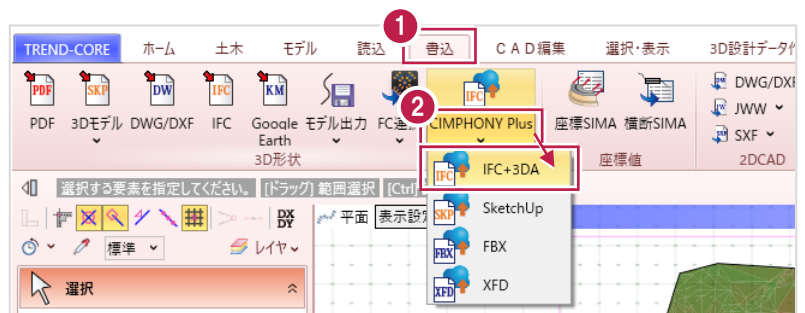
### 1-1 IFC+3DA形式ファイルに変換してアップロードする

TREND-COREのモデルデータを連携用ファイル「IFC+3DA形式」（\*.fc3da）に変換して、CIMPHONY Plusの3D現場へアップロードします。

アップロード用ファイル（\*.fc3da）に含まれるのは、工事情報の座標系・座標原点の座標値・立体形状・三面図要素のデータです。

① [書込] タブをクリックします。

② [3D形状] グループ  
[CIMPHONY Plus] - [IFC+3DA] を  
クリックします。



③ 「メールアドレス」と「パスワード」、または  
「FC アカウント」でログインします。

※ログイン後、1ヶ月間は認証情報が保存  
されます。

《参照》3-2.プロキシサーバー  
環境の場合

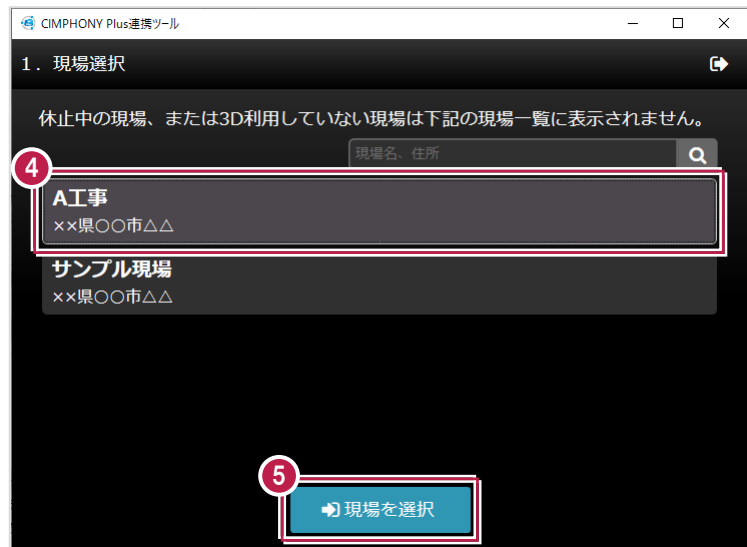


4 現場を選択します。

《参照》3-1.現場が表示されない  
場合

5 [現場を選択] をクリックします。

※工期終了した現場にデータをアップロードすることはできません。



6 アップロードするファイルの [ファイル名] や [表示期間] 等を設定します。

《補足》アップロード設定について  
(P.10)

7 [アップロード] をクリックします。



8 [終了] をクリックします。

データが転送されます。



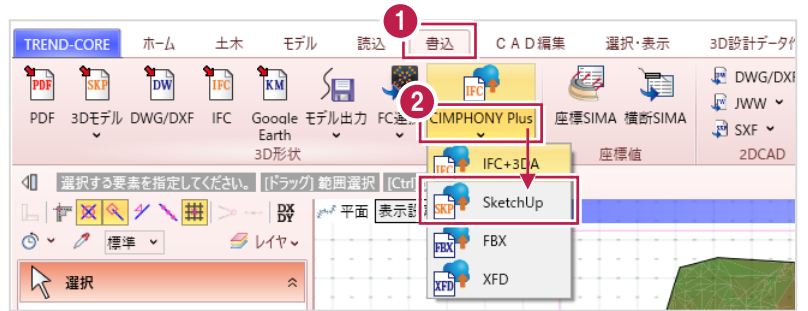
## 1-2 SketchUp形式ファイルに変換してアップロードする

TREND-COREのモデルデータを「SketchUp形式」(\*.skp)に変換して、CIMPHONY Plusの3D現場へアップロードします。

※3D寸法線、3D引出線、注釈点、土量、写真等は出力されません。

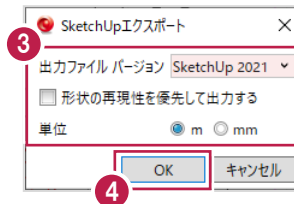
① [書込] タブをクリックします。

② [3D形状] グループ  
[CIMPHONY Plus] - [SketchUp] を  
クリックします。



③ 各項目を設定します。

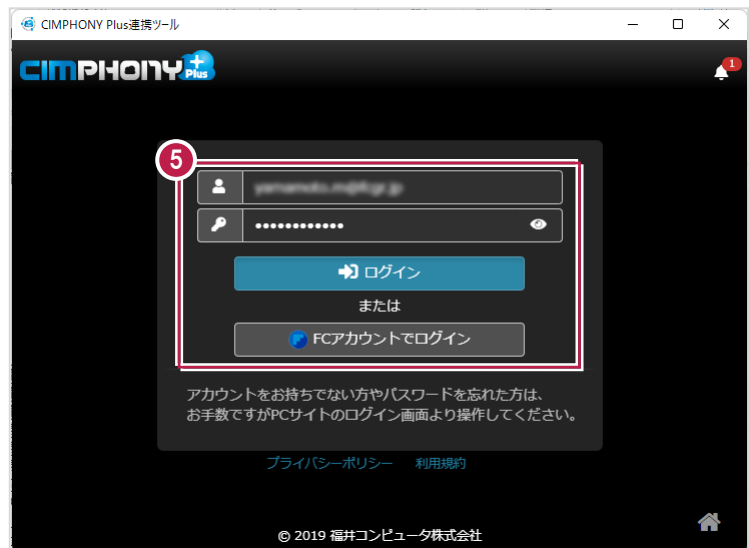
④ [OK] をクリックします。



⑤ 「メールアドレス」と「パスワード」、または  
「FC アカウント」でログインします。

※ログイン後、1ヶ月間は認証情報が保存  
されます。

《参照》3-2.プロキシサーバー  
環境の場合

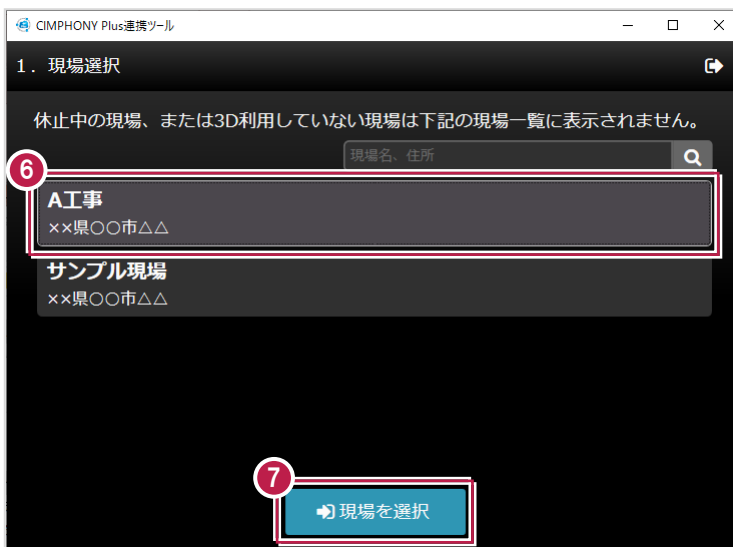


6 現場を選択します。

《参照》3-1.現場が表示されない場合

7 [現場を選択] をクリックします。

※工期終了した現場にデータをアップロードすることはできません。



8 アップロードするファイルの [ファイル名] や [表示期間] 等を設定します。

《補足》アップロード設定について (P.10)

9 [アップロード] をクリックします。



10 [終了] をクリックします。

データが転送されます。



## 1-3 FBX形式ファイルに変換してアップロードする

TREND-COREのモデルデータを連携用ファイル「FBX形式」(\*.fbx)に変換して、CIMPHONY Plusの3D現場へアップロードします。

※3D寸法線、3D引出線、注釈点、土量、写真等は出力されません。

アップロードしたFBXファイルは、CIMPHONY PlusからiOSアプリ「TerraceAR」に連携することができます。

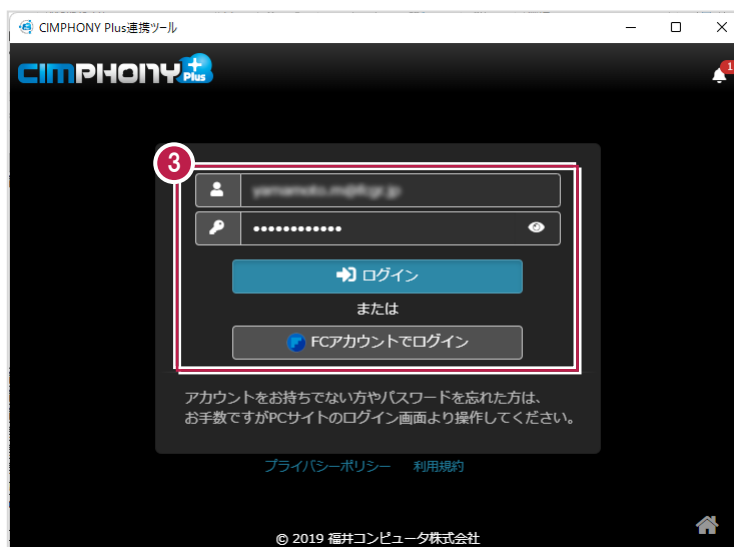
① [書込] タブをクリックします。

② [3D 形状] グループ  
[CIMPHONY Plus] - [FBX] をクリック  
します。



③ 「メールアドレス」と「パスワード」、または  
「FC アカウント」でログインします。

《参照》3-2.プロキシサーバー  
環境の場合

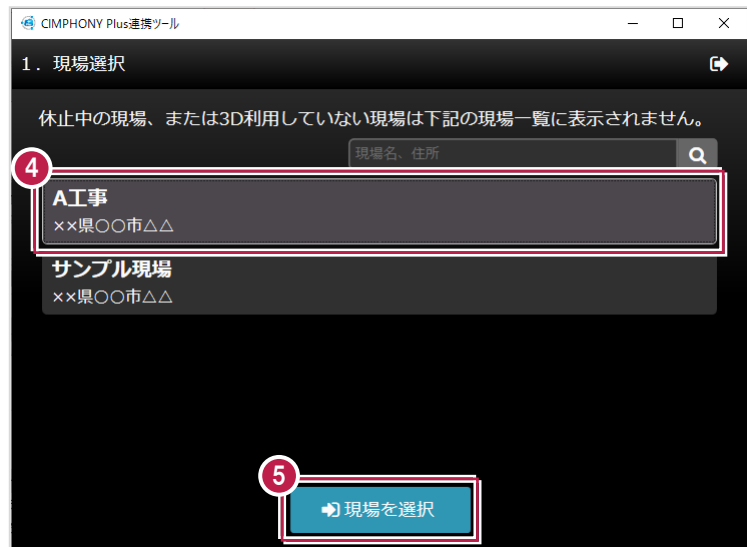


4 現場を選択します。

《参照》3-1.現場が表示されない場合

5 [現場を選択] をクリックします。

※工期終了した現場にデータをアップロードすることはできません。



6 アップロードするファイルの [ファイル名] や [表示期間] 等を設定します。

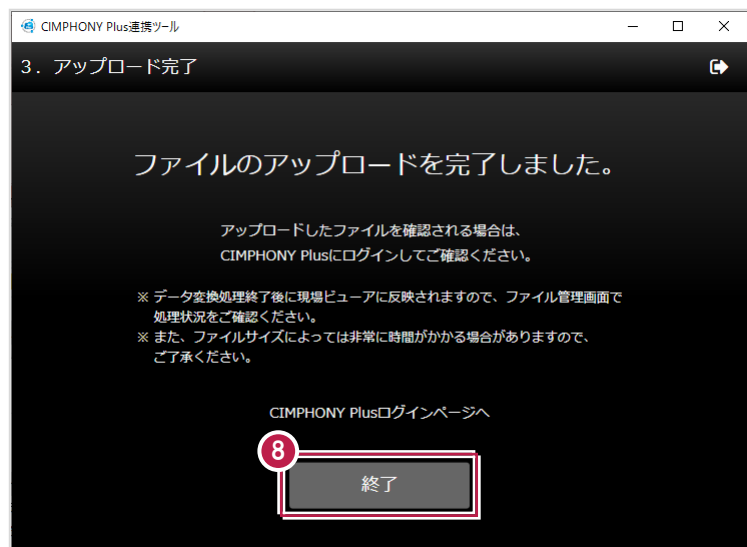
《補足》アップロード設定について (P.10)

7 [アップロード] をクリックします。



8 [終了] をクリックします。

データが転送されます。



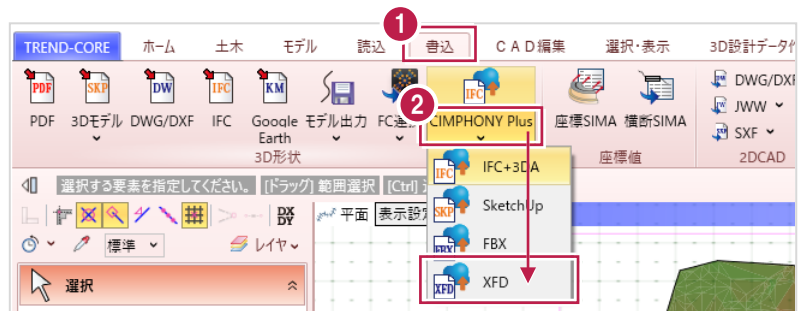


## 1-4 XFD形式ファイルに変換してアップロードする

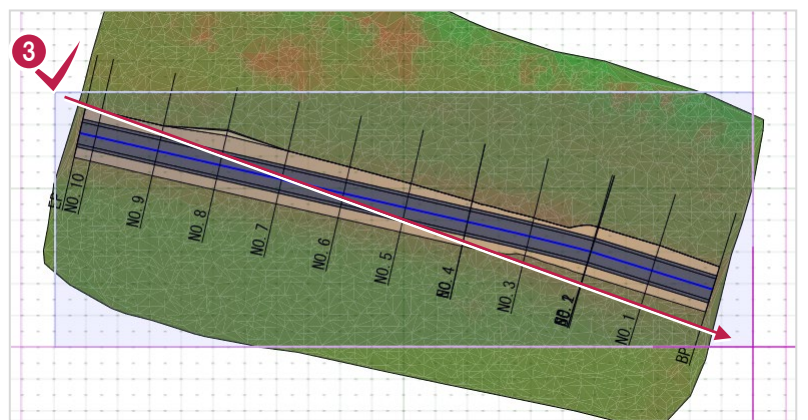
TREND-COREの3D形状モデルと線形情報を弊社アプリケーション間の連携用ファイル「XFD形式」(\*.xfd)に変換して、CIMPHONY Plusへアップロードします。

① [書込] タブをクリックします。

② [3D 形状] グループ  
[CIMPHONY Plus] – [XFD] をクリック  
します。



③ 矩形の対角をドラッグして、出力する要素を  
指定します。

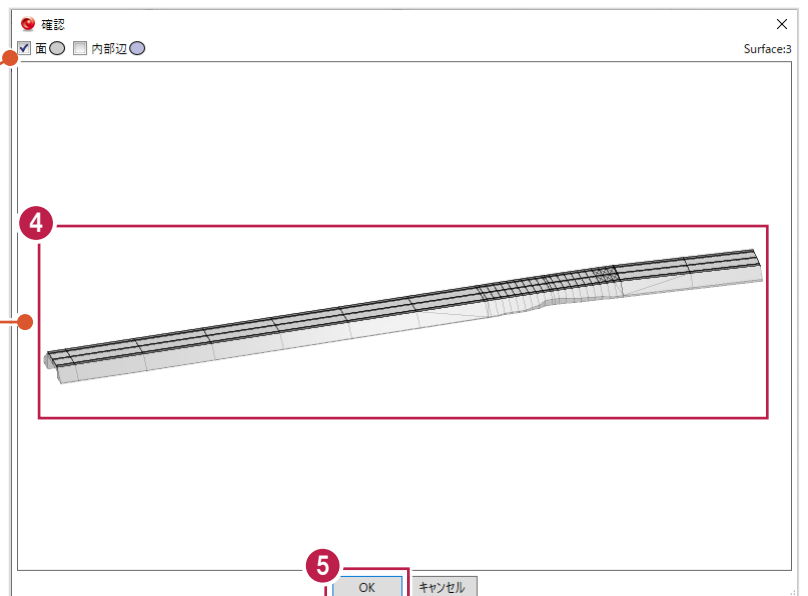


④ 出力するモデルを確認します。

[面] と [内部辺] の  
表示切り替えが可能です。

マウスホイールで拡大・縮小できます。  
マウス右ボタンドラッグで回転できます。

⑤ [OK] をクリックします。



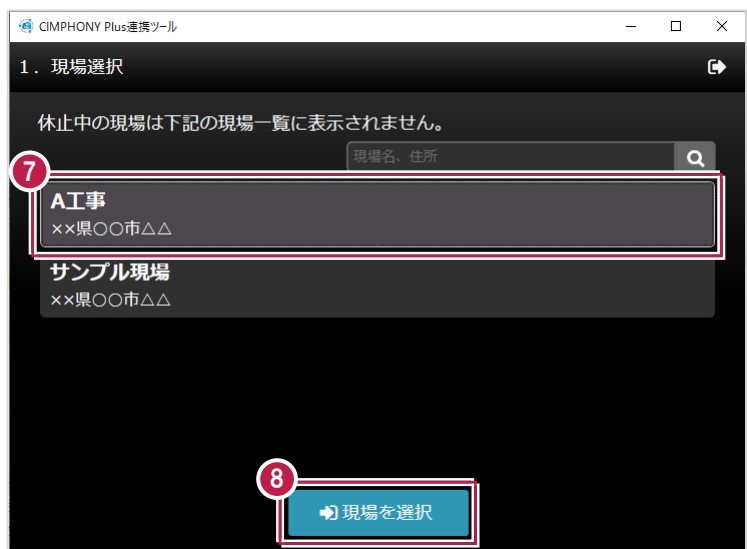
- 6 「メールアドレス」と「パスワード」、または「FC アカウント」でログインします。  
※ログイン後、1ヶ月間は認証情報が保存されます。

《参照》3-2.プロキシサーバー  
環境の場合



- 7 現場を選択します。

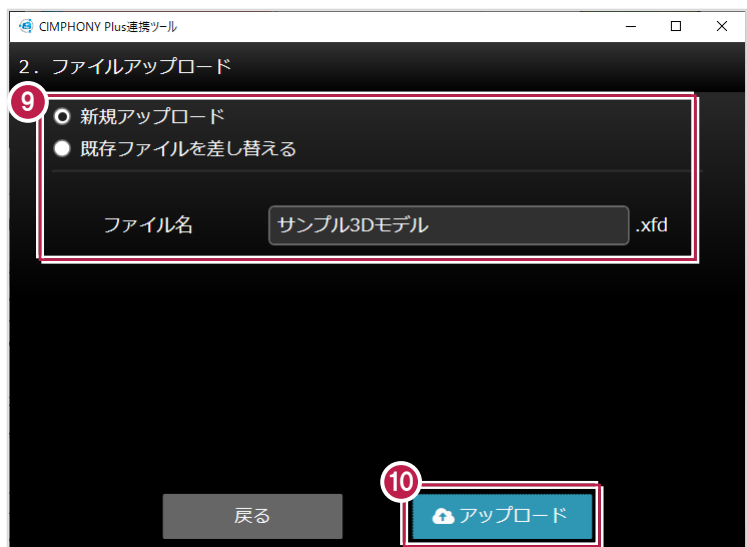
《参照》3-1.現場が表示されない  
場合



- 8 [現場を選択] をクリックします。  
※工期終了した現場にデータをアップロードすることはできません。

- 9 アップロードするファイルの [ファイル名] を設定  
します。

《補足》アップロード設定について  
(P.10)



- 10 [アップロード] をクリックします。

11 [終了] をクリックします。

データが転送されます。



補足<sup>+</sup>

### XFD 出力対象の要素（オブジェクト）について

以下の要素（オブジェクト）が出力されます。

道路	その他道路	法面	簡單地盤	凸凹地盤
盛土	切土	平場	法枠	線形
擁壁	ブロック	側溝	柵・マンホール	縁石
分離帯	柵・ガードレール	埋設	汎用オブジェクト	

- ・「線形」には「横断線」が配置されている必要があります。
- ・「線形」のみの出力はできません。
- ・面の数が「15万」を超えるような大きなモデルは、動作が遅くなる可能性があります。



**【新規アップロード】**：新規ファイルをアップロードする場合に選択します。

**【既存ファイルを差し替える】**：既存のファイルを差し替える場合に選択します。

**【ファイル名】**：ファイル名が自動で入力されます。

ファイル名を変更したい場合は、入力し直してください。

※登録済みの他のファイルと同じ名称でアップロードすることはできません。

※以下の文字は使用できません。

¥/:\*?"<>|

**【現場ビューア】**：現場ビューアに表示する場合はオンにします。

**【表示期間】**：表示する期間を設定します。

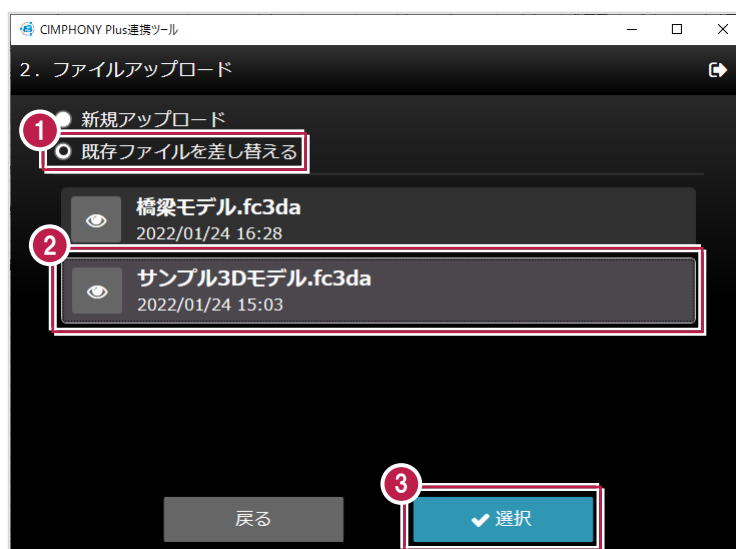
空欄の場合は、全期間表示されます。

### ■ 既存ファイルを差し替える手順

① 【既存ファイルを差し替える】を選択します。

② 差し替えるファイルを選択します。

③ 【選択】をクリックします。



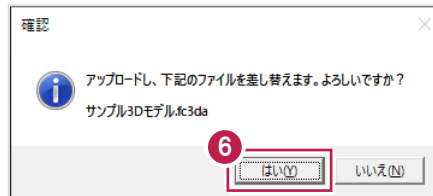
(次ページへ続きます)

4 [ファイル名] や [表示期間] 等を設定  
します。

5 [アップロード] をクリックします。



6 [はい] をクリックします。



7 [終了] をクリックします。



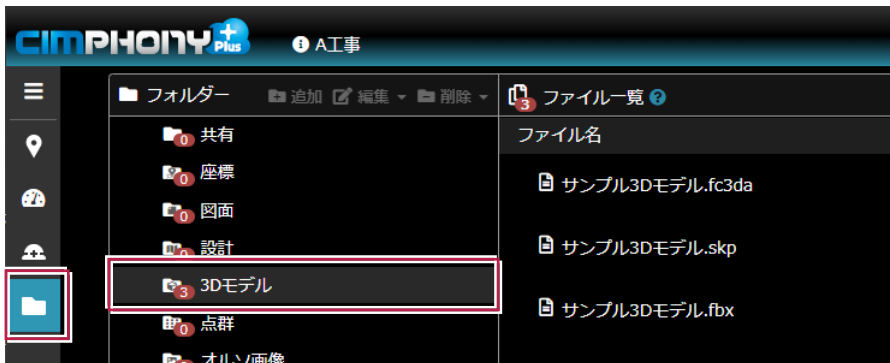
8 [OK] をクリックします。



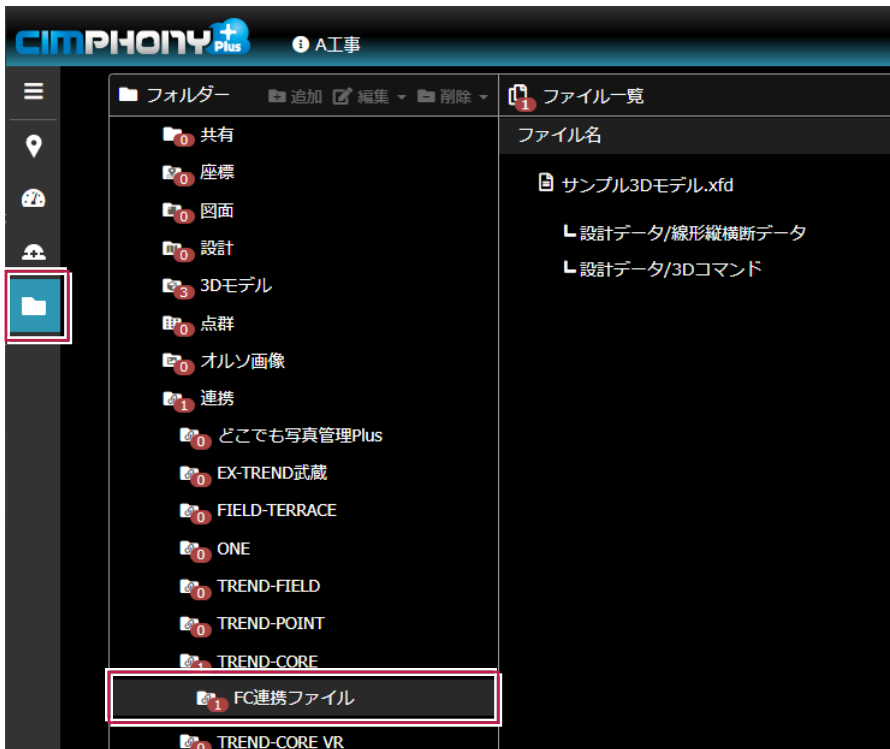
## アップロードしたデータの格納場所

アップロードしたデータはCIMPHONY Plus [ファイル管理] の以下のフォルダーに格納されます。

### ■ IFC+3DA、SketchUp、FBX 形式の場合



### ■ XFD 形式の場合



## アップロードしたデータを CIMPHONY Plus で使用する

CIMPHONY Plusに登録されたXFDファイル内の設計データ（LandXML、基本設計データ）は、[設計] フォルダに取り込んで使用できます。

※設計データの使用は、[現場情報] の[3Dを利用する] がオンになっている現場が対象です。

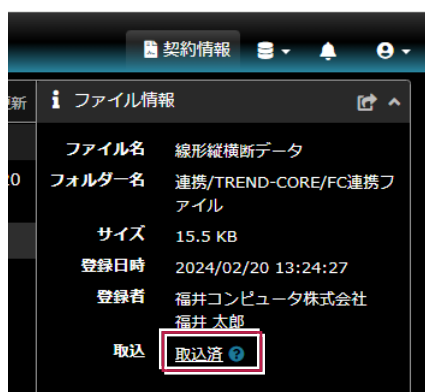
※取り込み時の設定については、CIMPHONY Plusヘルプ「ファイルを追加する」の「設計ファイルを追加する（3D）」を参照してください。



XFDファイル内の設計データは [設計] フォルダに取り込んで使用できます。

複数ファイルを選択して、[一括取込] することもできます。取り込み後、[設計] フォルダのファイル情報を設定してください。

設計データを取り込み後、ファイル情報の [取込済] をクリックすると、取り込み先のフォルダへ移動できます。



## 2

# CIMPHONY Plus からダウンロード

CIMPHONY Plusから3Dモデルや3DA（三面図）をダウンロードする操作を説明します。

※ダウンロードは全ユーザー（「所有者」「作成者」「参照者」）が可能です。

### 2-1 IFC+3DA形式ファイルをダウンロードする

CIMPHONY Plusの3D現場からTRENDS-CORE連携用ファイル「IFC+3DA形式」（\*.fc3da）をダウンロードします。連携用ファイル（\*.fc3da）に含まれるのは、工事情報の座標系・座標原点の座標値・立体形状・三面図要素のデータです。

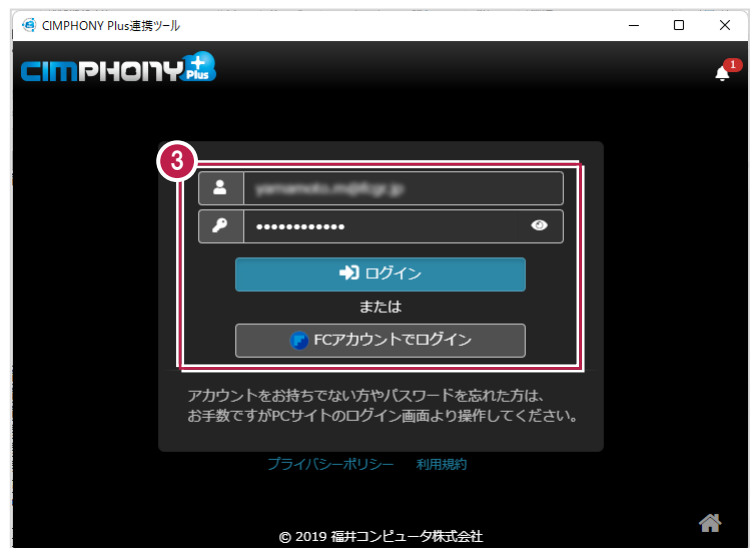
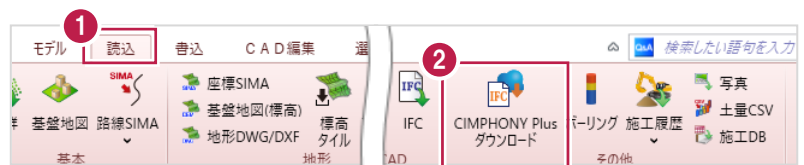
① [読込] タブをクリックします。

② [その他] グループ  
[CIMPHONY Plus ダウンロード] をクリック  
します。

③ 「メールアドレス」と「パスワード」、または  
「FC アカウント」でログインします。

※ログイン後、1ヶ月間は認証情報が保存  
されます。

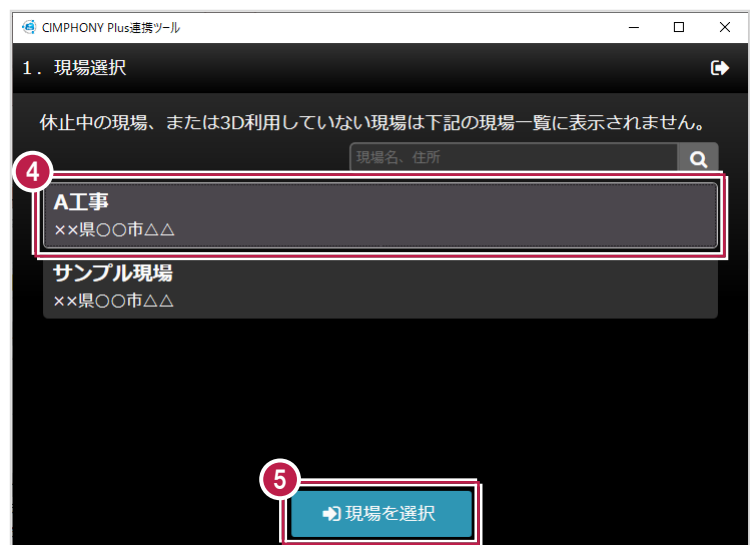
《参照》3-2.プロキシサーバー  
環境の場合



④ 現場を選択します。

《参照》3-1.現場が表示されない  
場合

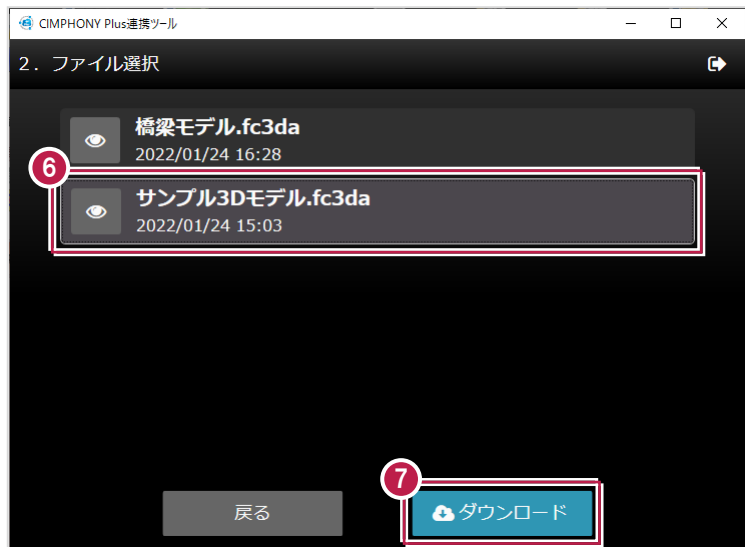
⑤ [現場を選択] をクリックします。





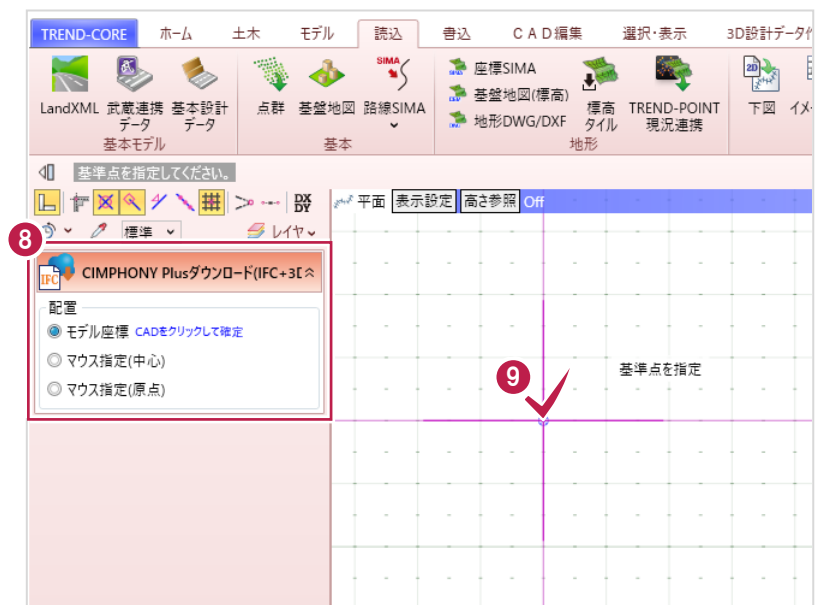
⑥ ファイルを選択します。

⑦ [ダウンロード] をクリックします。



⑧ 配置方法を設定します。

⑨ 平面ビューで配置位置をクリックします。  
データが配置されます。



# 3

## 注意事項

CIMPHONY Plus連携についての注意事項を説明します。

### 3-1 現場が表示されない場合

アップロード/ダウンロード時に使用したい現場が表示されない場合は、以下を確認してください。

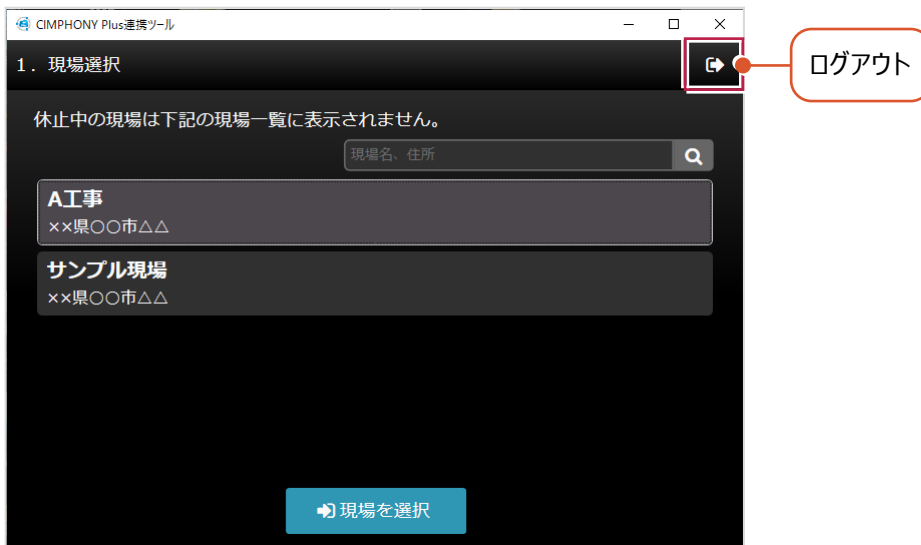


#### ■ アップロード/ダウンロード共通

##### ● ログインしているユーザーは、現場に招待されたユーザーですか？

現場に招待されていないユーザーの場合、現場一覧に表示されません。

「CIMPHONY Plus連携ツール」に自動ログインしている場合は、別のユーザーでログインしている可能性があります。一度ログアウトして、正しいユーザーで再ログインしてください。



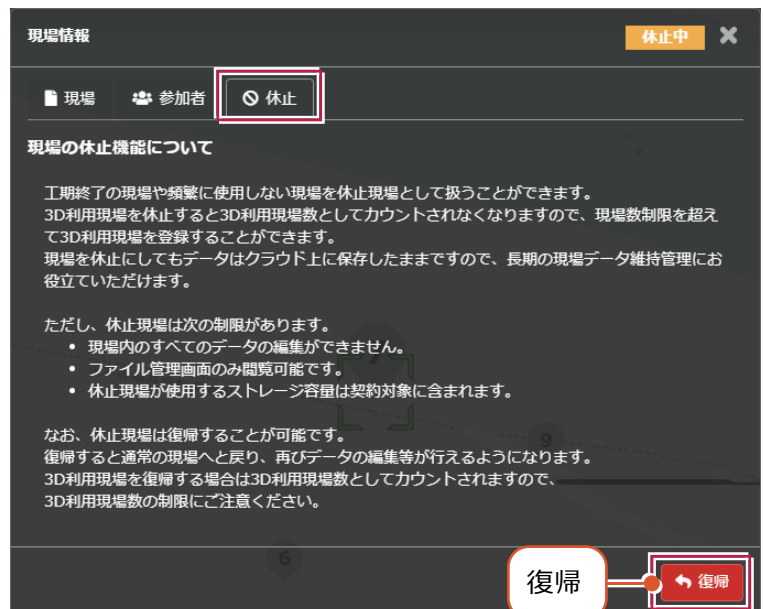
### ●現場は「3Dを利用する」に設定されていますか？

「3Dを利用する」がオフの現場では、3Dデータを扱うことができません。  
WEBブラウザでCIMPHONY Plusにログインして、「現場情報」で「3Dを利用する」を確認してください。  
オフの場合は、「編集」で「3Dを利用する」をオンに変更してください。  
（「編集」は「所有者」ユーザーのみ可能）



### ●「休止中」の現場ではありませんか？

現場一覧に表示されるのは「工期前」「工期中」「終了」の現場のみです。  
WEBブラウザでCIMPHONY Plusにログインし、「休止中のみ」をオンにして確認してください。  
必要であれば「現場情報」の「休止」タブで現場を復帰してください。  
（「復帰」は「所有者」のユーザーのみ可能）



## ■ アップロード時のみ

### ● ログインしているユーザーは「参照者」ではありませんか？

アップロードは「所有者」または「作成者」のユーザーのみ行えます。

「参照者」のユーザーはアップロードできません。

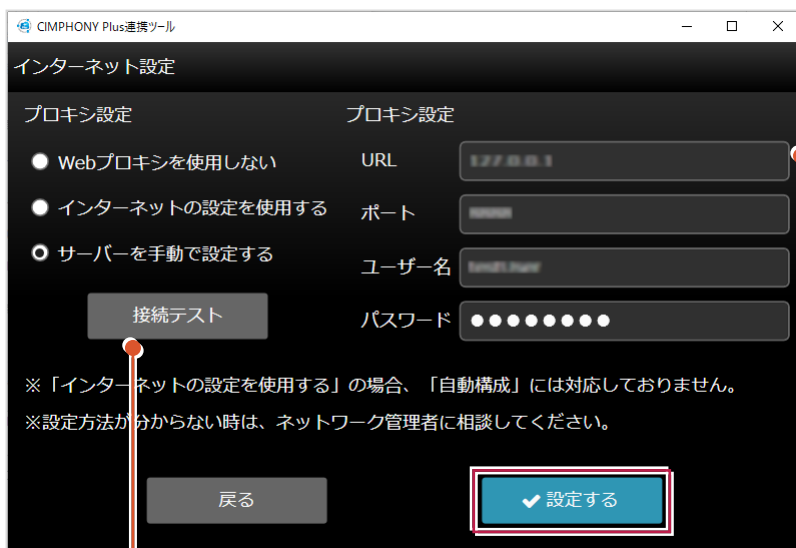
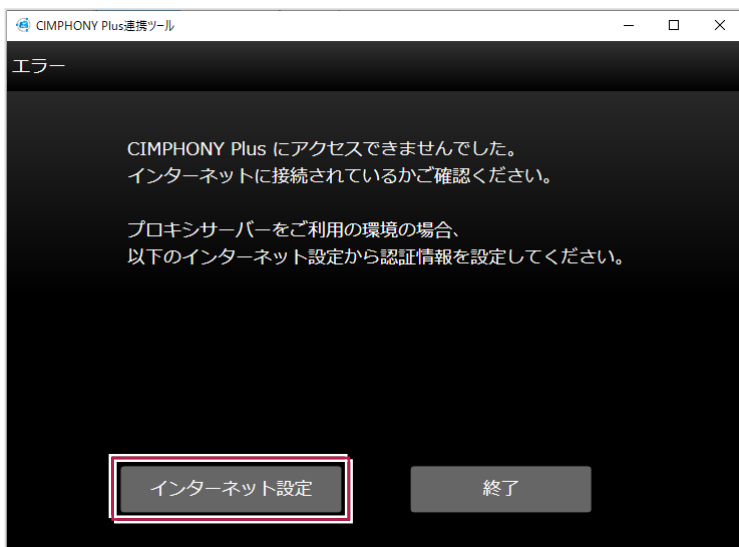
WEBブラウザでCIMPHONY Plusにログインして、「現場情報」の「参加者」タブで「権限」を確認してください。  
必要であれば「所有者」のユーザーに、権限の変更を依頼してください。

氏名	会社名	権限
FC 管理者	福井コンピュータ株式会社	所有者
社員A	福井コンピュータスマート (株)	所有者
社員B	福井コンピュータ (株)	作成者
社員C	福井コンピュータアーキテクト (株)	参照者

※ダウンロードは、招待されている全ユーザー（「所有者」「作成者」「参照者」）が可能です。

## 3-2 プロキシサーバー環境の場合

プロキシサーバー環境の場合は、インターネット設定で認証情報を設定してください。



[サーバーを手動で設定する] を選択した場合は、認証情報を入力してください。

[接続テスト] をクリックすると、接続可能か確認できます。

